



6/2



5/20

### 追い風を受けて遠くまで

市内の子ども会の交流と親睦を深めるため、「水ロケット大会」が、市陸上競技場で開催されました。ロケットは、この日のために各チームが事前に製作し、ペイントなどでかわいくデザインされていました。発射した瞬間、追い風を受けて高く舞い上がったロケットに、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。



### ハナショウブの絨毯広がる

「花菖蒲まつり」が、大村公園で開催されました。玖島城跡の堀に植えられた、177種類約30万本のさまざまなハナショウブが満開を迎え、訪れた人々の目を惹き寄せました。今年は、熊本城おもてなし武将隊のショーを初開催。集まった観客たちは、鎧を着た戦国武将たちとの記念撮影を楽しみました。



### 5/22 九州新幹線3つのトンネルが貫通

新幹線第1岩松トンネル外3箇所他貫通式

九州新幹線西九州ルート工事区間の一つ、岩松工区のトンネル貫通式が行われました。岩松工区には3つのトンネルが連なり、トンネルの総延長は約1,200m。式典には、市や県などの関係者約170人が出席し、貫通発破を行いました。これにより大村市内では、木場トンネルの貫通を残すのみとなります。



### 5/12 各地で熱戦！健康と福祉の祭典

第15回長崎県ねりんピック

長崎県ねりんピックの総合開会式が、シーハットおおむらで開催されました。各市の代表の選手たちは、堂々と行進。選手宣誓では、正々堂々とプレーすることを誓いました。ねりんピックは、高齢者の生きがいづくりと健康増進を目的に毎年開催。市内では、グラウンド・ゴルフなど5つの競技が実施され、各会場で熱戦が繰り広げられました。



6/3



**大雨の季節に備えて**

大村市消防団が、「**水防訓練**」を市総合運動公園付近で行いました。これは、大雨シーズンを前に、消防団員の水防技術の向上を目的として毎年行われているもので、今年も中地区の分団が参加。大村消防署員の指導のもと、土のうを積む工法や、増水した河川での活動など、想定される現場対応について訓練を行いました。

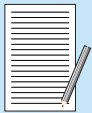


6/2



**濱田謹吾少年に思いをさせて**

「戊辰戦争150周年記念講演会・コンサート」をフジザおおむらで開催しました。本市は、戊辰戦争で秋田藩へ援軍として派遣され戦死した、大村藩士の子・濱田謹吾のエピソードをきっかけに、秋田県仙北市(旧角館町)と姉妹都市を提携。その仙北市からも参加したなど、歴史がくないだ縁に思いをはせながら、絆を深めました。



## おおむら \ ニュース /



6/4

### 救護所での迅速な医療救護活動へ 災害時における薬剤師の派遣に関する協定

市は、大村東彼薬剤師会と「災害時等における薬剤師の派遣に関する協定」を締結しました。これは、大規模災害などの発生に備え、薬剤師会との連携を深めようと協定を交わしたもので、県内の市町で同様の協定を結ぶのは、本市が初めて。この協定により、災害発生時は救護所での迅速かつ、円滑な医療救護活動につながります。



6/1

### 国道34号早期4車線化を目指して 国道34号大村・諫早間整備促進期成会総会

大村・諫早両市の官民で組織する「国道34号大村・諫早間整備促進期成会」の総会を市内のホテルで開催しました。会議では、待望の新規事業化となった国道34号大村市与崎から、諫早市本野間4車線化の早期完成に向けて、さらに両市が連携し、国や県などの関係機関に強く要望していくことを確認しました。

